日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	専攻実技3（インプロ・アンサンブル）

科目基礎情報

開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	必要な資料はプリントを配布します。(バークリー・プラクティス・メソッドより)				

担当教員情報

担当教員	篠崎保、栗山宣幸、堀越彰、下田武男	実務経験の有無・職種	ミュージシャン、作曲家

学習目的

授業で学習した内容を実践して、体感で確認する。セッションの基本的な考え方を覚える。音楽の各ジャンル;ロック、ファンク、ライトファンク、ブルース（メジャー・マイナー）、ボッサ、スウィングなど多様なスタイルに応じた即興演奏を身に付ける。テーマ演奏の為の譜面の確認　コード進行の確認　様々な記号を含め、譜面を理解し曲を覚え、アンサンブルができるように指導する。

到達目標

常に全体の音を意識して、適切な音量、音色、バッキング等で楽曲を整え、自由にソロを演奏できるようになる。学校で用意した課題曲を演奏できる様にすること。Chameleon、Freeway Jam、Cantaloupe Island、Sunny、Led Boots、he Chicken、Spain、Feel Like Makin' Loveなどの課題曲でアンサンブルができるよう指導する。

教育方法等

授業概要	楽器の各コース（ギター・ベース・ドラム・キーボード）で前の時間に練習した課題曲を合同でアンサンブル演奏をする。メンバーを入れ替えながらのセッション。全体及び各コースへのポイントアドバイスをその都度学生に伝えながらの授業。他メンバーのセッションからも学ぶ。
注意点	課題曲に対する下準備。譜面は忘れずに必ず持ってくること。特に、ギターはテーマ(メロディー)の譜面を読んでおく必要があります。 授業時数の4分の３以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価方法	種別	割合	備　考
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する
	成果発表（口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画（1回～15回）

回	授業内容	各回の到達目標
1回	Chameleon①	テーマ演奏　譜面の確認　進行の確認　譜面を理解し曲を覚える
2回	Chameleon②	インプロビゼーション授業の内容を実践する
3回	Chameleon③	曲全体を通してまとまりのある演奏をする
4回	Freeway Jam①	テーマ演奏　譜面の確認　進行の確認　譜面を理解し曲を覚える
5回	Freeway Jam②	インプロビゼーション授業の内容を実践する
6回	Freeway Jam③	曲全体を通してまとまりのある演奏をする
7回	Cantaloupe Island①	テーマ演奏　譜面の確認　進行の確認　譜面を理解し曲を覚える
8回	Cantaloupe Island②	インプロビゼーション授業の内容を実践する
9回	Cantaloupe Island③	曲全体を通してまとまりのある演奏をする
10回	Sunny①	テーマ演奏　譜面の確認　進行の確認　譜面を理解し曲を覚える
11回	Sunny②	インプロビゼーション授業の内容を実践する
12回	Sunny③	曲全体を通してまとまりのある演奏をする
13回	前期課題曲　おさらい	マイナーペンタトニックの効果的な使用
14回	前期課題曲　おさらい	マイナーペンタ＋メジャーペンタ
15回	前期課題曲　おさらい	表現力の付け方に関して